№００７

尾道シニア会報

平成２５年４月１２日

野村謙二郎ＣＵＰ・西日本中学野球大会出場

野村謙二郎ＣＵＰ・第４回西日本中学野球大会は、１１月２４日、西日本各地から参加した選手たちによる憧れのマツダスタジアムでの感激の入場行進で開幕しました。この大会は、中学生の硬式野球団体のリトルシニア（１１）、ボーイズ（１１）、ヤング（１０）を代表する３２チームが広島東洋カープ監督の野村謙二郎ＣＵＰ獲得を目指して争われました。

尾道シニアは、１・２回戦をコールドで勝ち上がりましたが、福井優也投手（広島東洋カープ）も在籍していた佐用スターズ（ヤング／兵庫）に２対８で敗れ３回戦敗退に終わりました。主力の故障など万全とは言えない状態で臨んだ大会ではありましたが、選手たちは、それぞれ与えられたポジションでチームを良く盛り上げ戦い抜いてくれました。こうした経験を活かして、何が起きても全員が心を一つに戦い抜けるチームを目指してくれるものと思います。

１回戦　対 安芸ボーイズ ７：０勝／海田総合公園野球場
２回戦　対 福山ボーイズ ９：２勝　３回戦　対 佐用スターズ ２：８負／三次きんさいスタジアム

２０１３年度ＯＢ交流会開催

１月２日、東尾道スポーツ広場にて開催した恒例のＯＢ交流会には、卒団生に現役選手、スタッフ、保護者など合わせて約２００名のみなさんに参加をいただきました。 当日は、高校・大学・社会人野球で活躍する卒団生に加え、江村選手（１５期生、千葉ロッテ）の兄で今年ヤクルトに入団した江村将也選手の特別参加もあって、選手たちは各ポジション別に分かれてご指導をいただくなど、大変、盛り上がった有意義なＯＢ交流会になりました。来年は、さらに多くの卒団生に参加をいただき、一層、盛大な交流会になればと期待しています。

竹内・赤川君（広陵高）甲子園大会出場

第８５回記念選抜高等学校野球大会出場の広陵高校（３年振り２３度目出場）のベンチ入りメンバーに『竹内翔馬（18 期生）・赤川太一君（19 期生）』が選ばれ、憧れの甲子園大会に出場しました。

後輩たちも夢みる憧れの甲子園出場を果たした二人の活躍や広陵高校の勝利を願って、3 月 26 日には、チームを挙げてバスで甲子園球場に出向いて応援しましたが、大会屈指の好投手安楽君を擁する済美高校（愛媛）に残念ながら延長 13 回サヨナラ負けを喫しました。広陵高校は、試合のあった 26 日夜には帰広し、翌日には早くも夏に向けて再スタートを切ったようですが、二人にはチーム内の厳しい競争にも打ち勝って、再び甲子園出場を目指してもらいたいものです。

第２０期卒団生の進路が決まりました

第 20 期卒団生の進路が決まりました。ほとんどは尾道シニアの先輩が在学する高校へ、上平君だけがはじめて『近大附福山』へ入学することになりました。高校へ進学しても、これまでにお世話になってきた人たちへの感謝を忘れず、仲間を信じ、何よりも自分自身を信じて、一人ひとり夢の実現を目指してくれるものと思います。第 20 期生は、全国選抜大会出場や中国支部秋・春季大会連覇など創立 20 周年に相応しい成績を残してくれましたが、悲願の神宮出場を果たせず一抹の未練も残す卒団になりました。

高校では、これらの経験を糧として一段と成長してくれることを心から願っています。

中村 大祐・久保山 拓夢（広陵高校）川本恭輔・吉浦 稔之（尾道高校）黒崎 大志（尾道商業高校）
岡 大成（如水館高校）九鬼 康輝（盈進高校）上平 誠（近大附福山）
大本 洋平（岡山理大附）山根大知（興譲館高校）

９名の新入団選手（第２３期生）を迎えました

１月１２日、グリーンヒルホテル尾道にて、新入団の選手や保護者のみなさんをお迎えする『２０１３年度尾道シニア入団式』を行いました。当日は、スタッフ・選手・保護者など合わせて約１２０名が参加する盛大な入団式になりましたが、在団する一二年生の自己紹介や新入団の選手ひとり一人に決意や抱負を発表してもらうなど、和気あいあい楽しいひと時を過ごしました。

その後、３月に入って大出君を迎え、新入団選手は９名になりましたが、これから３年間、尾道シニアでしっかりとした礼儀を身につけ、硬式野球を思いっきり楽しみながら、一人ひとりそれぞれの夢の実現を目指してもらいたいものです。

阿部 優星（東朋中）今村 維伸（栗原中）大出 宗政（重井中）近藤翔太（久保中）
田中 智也（府中第一中）近政 文捺（美木中）徳山 大輝（栗原中）
仲間 虹輝（日比崎中）村上 宜丈（精華中）

２０１３年度春季中国支部大会、無念の初戦敗退

２月２４日、福山市民球場で行われた春季中国支部大会２回戦は、前日、１回戦を勝ち上がった福山シニアとの対戦になりましたが、試合は、２点を先行され１点を返すも直後の５回表に１点を追加されて、流れを呼び込めないまま無念の初戦敗退に終わりました。

チームは一部選手の故障などもあって苦しい状況にありますが、５月の日本選手権中国支部予選に向け捲土重来を期してモットーの全員野球で頑張ります。

広島西会長旗フレンドシップ野球大会

３月３０～３１日に行われた第５回広島西会長旗フレンドシップ野球大会第一日目は、投攻守すべてがかみ合った試合運びで２連勝して予選リーグ戦を勝ち上がり、第二日目、山口東シニアとの準決勝戦は、２点を先行したものの逆転を許して２－３と惜敗を喫しましたが、チームは、徐々に故障していた選手も復帰して、投攻守の歯車がかみ合う本来の姿を取り戻してきたように思います。

第２０回尾道市長旗争奪野球大会準備はじまる

昨年は、地域の有志のみなさんはじめ関係する多くのみなさんにご支援ご協力をいただき、尾道シニア創立 20 周年記念大会や祝賀会を成功裡に開催することができました。今年は、創立 25～30 周年に向けて、先輩たちの築いた伝統を引継ぎ、発展を目指す新たなスタートとして、スタッフ・保護者が一丸となって大会準備を進めています。3 月 16 日には、『尾道市長旗争奪大会準備打合せ会』を開催し、今年は、大会参加を 24 チームにするなど第 20 回大会の運営方針を確認して、現在、保護者全員でパンフレット掲載の広告集めなどに着手しているところです。

何卒、賛助会員のみなさまには、第 20 回大会の成功に向けて、例年のように広告掲載のスポンサーを紹介いただくなど資金調達の活動にご協力をよろしくお願いします。

ご用の際は、いつでもお気軽に大会事務局長（田頭 健太郎）までご連絡ください。

日　程	平成２５年８月３日（土）～４日（日）	
会　場	びんご運動公園しまなみ球場他	
運　営	第一日目	３チームによる予選リーグ戦（８ブロック）
	第二日目	上位４チームによる決勝トーナメント戦

賛助会員のみなさんへ

賛助会員へのご加入並びに資格更新をいただき誠にありがとうございます。まだ会費の納入がお済みでない方は、取り急ぎ、事務局までご連絡をお願いします。

－ 賛助会事務局 －
事務局長　田　頭　健太郎（携帯電話 090(8247)9052）